

	セッション	セッションの目標
第1日	§ 1 グループディスカッション (昼食を含む、120分)	1. プログラムトレーニングの目的と目標を理解する。 2. 自己の訓練ニーズを整理し、プログラム立案に必要な要件を認識する。
	§ 2 ボーイスカウト隊のプログラムプロセス (180分)	1. ボーイスカウト隊のプログラムプロセスを再認識する。 2. ボーイスカウト隊のプログラムの多様性について理解する。 3. スカウト教育法にそったプログラム展開について認識する。
	§ 3 ボーイスカウト隊のプログラム (120分)	1. ボーイスカウト隊の隊集会に必要な要素を理解する。 2. ボーイスカウト隊の活動目標とプログラムの関係を深く理解する。 3. 班制教育と進歩制度がプログラムに深くかかわることを理解する。
第2日	§ 4 プログラム企画 (180分)	1. スカウトスキルを活用したプログラムを企画することができる。 2. スカウトの自発活動を促すプログラム企画をすることができる。 3. 野外活動(ハイキング・キャンプ)につながるプログラムを企画することができる。
	§ 5 プログラム計画 (180分)	1. ボーイスカウト隊のプログラムプロセスに沿った隊集会計画書を作成することができる。 2. 隊集会につながる班集会計画書を作成することができる。 3. 班制教育を十分に活かした班長訓練計画書を作成することができる。 4. スカウトの進級に考慮したプログラム展開を理解する。
	§ 6 プログラムプレゼンテーション (90分)	1. プログラムの事前評価の必要性について理解する。 2. 評価の内容を実際の展開に活かすことができる。
	§ 7 プログラムの実施準備 (120分)	1. プログラム展開のための資材準備ができる。 2. プログラム展開における役務分担を理解する。 3. プログラム活動における安全管理ができる。
第3日	§ 8 プログラム活動 (昼食を含む、330分)	1. 計画書に基づいた活動を実施展開することができる。 2. プログラムの実施展開について実際に必要な項目を理解する。 3. プログラム活動における隊長の役割と責務を理解する。
	§ 9 プログラムの評価 (90分)	1. 評価の必要性を理解する。 2. 評価の方法について理解する。 3. プログラム活動における評価を行うことができる。
	§ 10 成人の支援とアプローチ (90分)	1. ボーイスカウト部門の活動における成人の具体的活用方法について理解する。 2. 隊を取り巻く成人とのコミュニケーションの重要性を理解する。
	§ 11 自隊のプログラム作成 (120分)	1. 自隊の状況にあったプログラム立案ができる。
第4日	§ 12 よりよき指導者と楽しい活動に向けて (90分)	1. 実務訓練について理解する。 2. インサーブサポートについて理解する。 3. 役割と責務を果たすために継続的な自己研修の必要性を理解する。